

底井野
校区

まちづくりだより

～みんなでつくろう明るくきれいなまち底井野校区～

編集責任者：原 勝利
底井野校区まちづくり協議会
☎.Fax. 981-7265
校区人口 3,572人(+3人)
(令和元年8月末現在)

令和元年8月26日
ふれあいまつり



体育館に全員集合



8月19日(月)に 工作事前講習会を実施

上底井野公民館にて、地域の方々にふれあいまつりで作る工作の作り方を事前に覚えてもらい当日の指導者になっていただきました！

8月26日(月)底井野小学校にて『ふれあいまつり』を開催しました。地域のおじいちゃん・おばあちゃんと児童と一緒に工作をしたり、昔懐かしい遊び(けん玉、コマ等)をしたり、かき氷を食べたり、大いに盛り上がりました。総勢200名の参加がありました。地域の皆様ご協力ありがとうございました！



パンとポカリスエットをもらったら教室に移動！



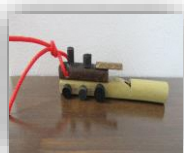
1. 2年生

- ①かざぐるま ②紙飛行機



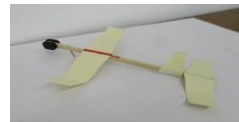
3. 4年生

- ①竹笛組立 ②水鉄砲



5. 6年生

- ①ゴム鉄砲 ②割り箸ハガキ飛行機



自分で作った水鉄砲でびしょぬれになるまで遊びました！



かき氷 おいしかった～！



コマやけん玉、将棋がとても人気でした。地域のおじいちゃんにコマの遊び方を教えてもらいました！

底井野校区の盆踊り

垣生 8月6日から4日間練習を行い、13日初盆供養踊り、14日に盆踊り大会を実施しました。練習日と初盆供養は天気に恵まれましたが、14日は台風10号の影響で公民館で行いました。終了後にはクジ引き等で楽しみました。



砂山 8月13日正福寺を皮切りに、今では珍しくなった初盆の家を順次訪問する『初盆回り』が行われ、ご先祖様にあでやかな踊りをお供えしました。



中底井野 毎年8月14日に実施してきましたが今年は台風の為18日(日)に延期して開催しました。長い盆踊りの歴史で初めてのことでした。ほぼ例年通りの参加者があり、楽しいひと時を過ごしました。



下大隈 13日、14日(14日は雨天の為室内)総勢100名を超え会場では焼鳥コーナーを設け、若い人たちの協力を得て賑わいました。



上底井野 13日、14日に行いました。14日は雨のため公民館の中で行いました。最後はビンゴ大会で盛り上がりました。

上底井野発《茅の輪くぐり》

7月15日(祝)月瀬八幡宮で、暑気払いのお祭り「茅の輪くぐり」が行われました。茅の輪くぐりとは「備後国風土記」の説話に由来するもので、その昔、スサノオノミコトが「疫病を逃れるために、茅の輪を腰につけて農作業に励みなさい」と言い伝え、茅の輪を腰につけていたものが、江戸時代には、現在のようにくぐり抜けるものになったといわれています。



砂山発《救命講習》



7月21日(日)10時より砂山公民館にて消防署より2名来館し、人工呼吸AEDの使い方と人口呼吸のやり方について講習を受けました。地元住民及び介護施設の方が参加されました。



砂山発《お籠り(おこもり)》

9月6日(金)に唐ノ松神社で、お籠りの行事があり、伝統となっている奉納相撲では、砂山こども園のすみれ組ときく組のこどもたちが、白熱の取組みを繰り広げ、参詣者の拍手喝さいを浴びていました。



歴史講演会のお知らせ

11月14日(木)19時より、地域交流センターにて『底井野校区の歴史をたどる』と題し、中世の底井野郷や遠賀川下流域の歴史をたどる講演会を行います。講師は井野口善宏氏。ぜひご来館ください!!参加無料です。